

誰も住んでいない家、活かしませんか？

空き家になった場合は、周辺地域の迷惑になる前に放置せず、早めに「仕舞う」（解体）、「活かす」（活用）の行動をとることが大切です。
解体することも大事ですが、せっかくなら愛着のある家を活用しませんか？

🔍 自分や家族の持ち家を空き家のまま放置すると、 こんなデメリットが…



損傷・倒壊

適切に管理されていない家屋は**損傷しやすくなり**、外装材や屋根材などの飛来や落下の危険性があります。
また、損傷が進むと、**倒壊する**可能性もあります。



景観や衛生上の問題

外壁などの破損・汚れやごみの散乱が放置されると**景観を損ねてしまいます**。
また、ごみや動物の糞尿などが腐敗して、**悪臭の発生**につながります。



治安の悪化

不法侵入者の出入りなどによって犯罪が誘発され、**周辺地域の治安悪化**につながります。
また、放火やごみからの自然発火などで、**火災が発生する**可能性があります。

🔍 空き家の活用に向けた新たな取り組み

町では、地域が抱える課題を解決し、持続可能な発展を目指す新たな取り組みの第一歩として、昨年12月に北名勝正さんを『上ノ国町地域活性化起業人』に委嘱し、空き家の活用に向けて取り組んでいます。



北名 勝正さん

家は、安心や人をつなぐ役割があると思っています。
空き家対策ではありますが、未来の安心をつくり、
笑顔をつむぐまちづくりをしたいです。
ご相談があれば、すぐ伺います！

現在の取り組み

- 🏠 町内会長をはじめとした町内の方からの情報収集
- 🏠 活用できそうな空き家を独自に調査
- 🏠 町が相談を受けた空き家を一緒に調査
- 🏠 調査した空き家の活用方法の検討や提案
- 🏠 町へ他町の活用事例や国の支援策などの情報提供

すでに数件の
相談があり、
調査しています！

その他にも・・・
山側や海側などの
地域特性を活かした
新たな利用者の掘り
起こしを模索
しています。